

スリーエス 鋼製残存型枠 SSSフォームレス工法 (NETIS登録番号CB-990036-V)

■ 国土交通省NETIS「平成24年度 活用促進技術(新技術活用評価会議(中部地方整備局))」に指定

治山谷止工の横継目にも最適！



三重県) 津農林水産事務所 【JR名松線緊急治山事業31号】

■ 上記現場では、谷止工4基全ての横継目にSSS-Fが採用されています。

なぜSSS-Fが横継目に採用されるのか？



- 横継目の脱型が不要です。
- 隣接するブロックを同時に打設できます。
- 隣接するブロックに高低差が生じないので移動が楽で安全です。
- 三角形、または台形の切り込み継手を形成しなくとも、U型鋼板の歯型形状により同等以上のせん断抵抗力が発揮されます。
- パネル(U型鋼板)は軽量。しかも設置は嵌合方式で簡単。(2mのパネル=たった8kg)
- 以上のような特長により、工期短縮・コスト縮減が図れます。(工コスト:約20~30%縮減)



<SSS-F>
Safety
Speedy
Saving



- 横継目以外にも、上下流面・間詰などの残存型枠としても採用されています。

